

静岡県国民健康保険の状況について

1 県と市町の役割

平成30年度からの広域化に伴い、県が財政運営の責任主体として中心的な役割を担い、市町が地域住民との身近な関係の中、資格管理、保険給付、保険税率の決定、保険税の賦課・徴収、保健事業等の事業を引き続き担うことになる。

2 市町被保険者数（平成31年3月末現在）

一般 812,002人 退職 1,757人 合計 813,759人

3 世帯数（平成31年3月末現在）

513,623世帯

4 平成30年度静岡県国民健康保険事業特別会計決算

- ・歳入約3,330億円に対し、歳出約3,258億円で、収支差額は約71億円である。
- ・財政安定化基金の取崩し、市町への交付、貸付はなかった。

（単位：百万円）

区 分		最終予算額	決算額	予算—決算
歳 入	分担金・負担金（市町納付金）	107,855	107,855	0
	国庫支出金	83,320	85,439	▲2,119
	前期高齢者交付金 療養給付費等交付金 等	118,293	118,844	▲551
	繰入金	21,174	20,936	238
	その他	80	1	79
	計	330,722	333,075	▲2,353
歳 出	事務費	6	6	0
	保険給付費等交付金（普通交付金）	257,378	253,024	4,354
	保険給付費等交付金（特別交付金）	7,717	7,325	392
	後期高齢者支援金等	47,312	47,312	0
	前期高齢者納付金等	202	202	0
	介護納付金	16,834	16,834	0
	基金積立金	871	871	0
	国保ヘルスアップ支援事業費	14	14	0
	その他	388	300	88
計	330,722	325,888	4,834	